

生化学検査

電解質	Na	ナトリウム	138～145	mmol/L	水分やミネラル(電解質)のバランスから栄養状態や腎臓の状態がわかります。また、カリウムは血圧を調整しています。
	K	カリウム	3.6～4.8	mmol/L	
	Cl	クロール	101～108	mmol/L	
	Ca	カルシウム	8.8～10.1	mg/dL	
	IP	無機リン	2.7～4.6	mg/dL	
膵臓	AMY	アミラーゼ	44～132	U/L	膵臓や唾液腺から分泌される消化酵素。膵疾患や唾液腺の障害で上昇します。
貧血	Fe	血清鉄	40～188	μg/dL	体内の鉄代謝を反映しており、貧血の原因としての鉄の過不足がわかります。
	TIBC	総鉄結合能	男:253～365 女:246～410	μg/dL	
	UIBC	不飽和鉄結合能	男:104～259 女:108～325	μg/dL	
	フェリチン	フェリチン	男:40～465 女: 6～138	ng/mL	

免疫血清

	検査項目名	正式名称	基準範囲	単位	説明
炎症	CRP	C反応性蛋白	0.00～0.14	mg/dL	炎症の診断や治療経過の判定に用いられます。
自己免疫	RF	リウマチ因子	15以下	IU/mL	関節リウマチの診断や病態の把握に用いられます。
	MMP-3	MMP-3	男:36.9～121.0 女:17.3～ 59.7	ng/mL	
	抗核抗体	抗核抗体(ANA)	40未満	倍	
感染症	HBs-Ag	HBs抗原	0.03未満	IU/mL	B型肝炎の感染状態や過去の感染の判定に用いられます。
	HBs-Ab	HBs抗体	5.0未満	mIU/mL	
	HBe-Ag	HBe抗原	1.0未満	C.O.I	
	HBe-Ab	HBe抗体	50.0未満	%Inh	
	HBc-Ab	HBc抗体	1.0未満	C.O.I	
	HCV-Ab	HCV抗体	1.0未満	C.O.I	C型肝炎の感染状態の判定に用いられます。
	HIV-AgAb	HIV抗原・抗体	1.0未満	C.O.I	HIVの感染の有無がわかります。
	風疹ウイルス(HI)	風疹ウイルス(HI)	8未満	倍	風疹ウイルス感染の有無がわかります。
	麻疹ウイルス(HI)	麻疹ウイルス(HI)	8未満	倍	麻疹ウイルス感染の有無がわかります。
	抗トキソプラズマ抗体	抗トキソプラズマ抗体	160未満	倍	トキソプラズマ感染の有無がわかります。
甲状腺	寒冷凝集反応	寒冷凝集反応	31以下	倍	自己免疫性溶血性貧血の鑑別診断やウイルス性疾患、特にマイコプラズマの診断に用いられます。
	抗マイコプラズマ抗体	抗マイコプラズマ抗体	40以下	倍	マイコプラズマ感染の有無がわかります。
	TSH	甲状腺刺激ホルモン	0.50～5.00	μIU/mL	TSHは脳下垂体から分泌されるホルモンで、甲状腺ホルモン(T3、T4、FT3、FT4)の生成を調節しています。甲状腺機能異常の診断や治療経過の判定に用いられます。
腫瘍マーカー	FT3	遊離トリヨードサイロニン	2.3～4.0	pg/mL	
	FT4	遊離サイロキシン	0.9～1.7	ng/dL	
	AFP	α-フェトプロテイン	7.0以下	ng/mL	肝細胞癌の診断に用いられます。AFPは肝細胞癌のほかに肝炎や肝硬変などの良性疾患でも上昇するので、それらとの鑑別や早期診断のためにAFP-L3を検査します。
	AFP-L3	α-フェトプロテインL3分画	AFP:10以下 L3:10.0未満	ng/mL %	
	PIVKA-II	PIVKA-II	40未満	mAU/mL	肝細胞癌の診断や経過観察に用いられます。
	CEA	癌胎児性抗原	5.0以下	ng/mL	消化器系癌の診断や経過観察に用いられます。
	CA19-9	CA19-9	37以下	U/mL	消化器系癌、特に膵臓癌の診断や経過観察に用いられます。
	CA125	CA125	35以下	U/mL	卵巣癌の診断や経過観察に用いられます。
	SCC	扁平上皮癌関連抗原	1.5以下	ng/mL	子宮頸癌や肺癌、食道癌の診断や経過観察に用いられます。
	PSA	前立腺特異抗原	3.53以下	ng/mL	前立腺癌の診断や経過観察に用いられます。
	シフラ	サイトケラチン19フラグメント	2.8以下	ng/mL	肺扁平上皮癌の診断や経過観察に用いられます。
	Pro GRP	ガストリン放出ペプチド前駆体	81未満	pg/mL	肺小細胞癌の早期診断や経過観察に用いられます。